

職場で使える

# ロジコミ・メソッド



## はじめに

社内での定例ミーティング、業務報告会、取引先との会議…。「アイデアを出せと言われても…。」「会議で何を話せばいいの?」「プレゼンの構成どうしよう…」「議事録書けと言われても何を書けばいいの!?!」

このような悩みは尽きませんよね。近年、ロジカルな思考を求められる場面が増えています。でも、ロジカルな思考とは何なのか。何を、どのように考えればいいのかわからない、という人は多いのではないのでしょうか。

この冊子には、そんな疑問を解決するお手伝いができるかもしれない、14個のロジカルシンキングを使ったコミュニケーションメソッド(通称ロジコミ・メソッド!)を載せています。中には、初めて見るメソッドもあれば、すでに活用できているものもあるかもしれません。ご存じのメソッドについても、改めて使用方法を確認してください。今までにない新たな発見ができることでしょう。

とはいえ、周りから何かの使用を薦められ、その時試したとしても、後日再び利用する人は少ないと思います。定着はなかなか難しいですよ。このような問題を防ぐには、まずロジコミ・メソッドについてしっかり理解する必要があります。メソッドの本質を捉えれば、その意義がわかって頭に残り、悩んだ時に解決してくれる頼もしい味方となるでしょう。

とりあえず全部使ってみるのもよし、好きなどころ・気になるところだけ実践するのもよし、自由に活用してみてください。あなたの意志でロジコミ・メソッドを使ってもらえるようになることが、私たちの目的です。そして、そこから素敵だなと感じるものを、まだロジコミ・メソッドを知らない人達にどんどん広めていくことも、みなさん自身の学びにつながると思います。

会議で困ったことがあった際などに、役立つものになっています。ですので、堅苦しく難しく考えず、気楽に読んでみてください。あなたの社会人生活をそっと助けるお守りとなれることを願っています。

## あとがき

ここまで、様々なメソッドを紹介してきました。これらはみなさんのお役に立てたでしょうか?頭がいっぱいだ…!という方もいるでしょう。ですが、メソッドはどれも難しいものではありません。多かれ少なかれ誰もが無意識のうちに使っているものなのです。

例えば、5W1H。意識していなくても、「昨日釣りに行ったんだ」といった何気ない会話の中では、相手に「どこで~?」、「誰と~?」など質問したくなるのではないのでしょうか。他にも、会議で何か案を考える際はどのように。1つの課題に対して関連することから考えていくことが多いと思います。ここにはマインドマップやハチの巣ノートの要素が隠れているんですよ。このように、日常生活でも頭の中で考えていることには、無意識にメソッドの要素が含まれているのです。

こんな話をすると、すでにメソッドを無意識で使えているのなら、この冊子必要ないやん、と思うかもしれません。しかし、無意識を意識化することで、仕事で使えるスキルとなり武器になると私たちは信じています。

ロジコミ・メソッドはこれらの他にもたくさんあります。14個のメソッドをマスターしたら、他のメソッドも探してみてください。それらもきっとあなたのお守りになってくれるでしょう!

この冊子は、大学生有志が企業の協力を得て作成しました。社会経験がないため苦勞することはありましたが、大学生ならではの発想で最後まで作り上げることができました。ご指導・ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



追手門学院大学 成熟社会研究所 学生研究員  
澤頭千春 雑喉拓実  
牛尾日奈多 中嶋理沙

# - 参考URL -

この冊子の作成にあたり、下記のサイトを参照しました（最終参照日はすべて2022年3月31日）。メリット+メリットのメソッドは、学生メンバーの1人が参加したイベントで出会ったものです。先人のアイデアに感謝いたします。

## 1-1. マインドマップ

「5分でわかる、マインドマップの書き方と意味」『Lucid』  
(<https://www.lucidchart.com/pages/ja/mind-map>)

## 1-2. ハチの巣ノート

「マンダラートとマインドマップのいいとこ取り”はちのすノート”を学ぼう」『アイデア総研』  
(<http://idea-soken.com/hachinosu-note>)

## 2-1. Yチャート、4-2. ベン図、4-3. 座標軸、5-2. クラゲチャート

## 5-3. キャンディーチャート

「シンキングツール・マニュアル」『株式会社 LoiLo』2022年3月31日閲覧  
([https://assets.loilo.tv/loilonote/pdf/ThinkingTool\\_manual\\_ja.pdf](https://assets.loilo.tv/loilonote/pdf/ThinkingTool_manual_ja.pdf))

## 2-2. オズボーンのチェックリスト

「アウトディアを生み出す方法とは 発想の原理と5つの発想法を紹介」『マナラボ』  
(<https://docoic.com/14088>)

## 2-3. 希望点/欠点列挙法

「希望点列挙法と欠点列挙法」『マネジメント研究所』  
(<http://www.management-tk.jp/blog/2015/06/post-2110.html>)

## 3-1. エクスカーション

「連想から無限のアイデアを生む「エクスカーション」にチャレンジ!」『アイデア総研』  
(<http://idea-soken.com/excursion>)

## 3-2. ひらめきスロット

「『伝わっているか?』『アイデアを生み出す”メソッド6つを要約!』『弱い人、発信する』  
(<https://yowamind.com/archives/673>)

## 3-3. メリット+メリット

「デザイン思考×事業アイデア創出体験」デザイン思考フェス2021, 講師:VT社Y氏

## 4-1. ベン図

「KJ法をやってみた」『SEVEN DEX POST』(<https://sevendex.com/post/6543/>)

## 5-1. ロジックツリー

「ロジックツリーとは?ロジックツリーの例と効果的な作り方」『Chatwork』  
(<https://go.chatwork.com/ja/column/efficient/efficient-243.html>)



## ○アイデアを生み出すメソッド

### 1. 新しいアイデアを生み出したい

アイデアが思いつかない… 意見がない… 会議で何話そう…

1-1. マインドマップ

1-2. ハチの巣ノート

### 2. 既存のアイデアに+αほしい

今のアイデアでいいの? 発想が止まっちゃった…

2-1. Yチャート

2-2. オズボーンのチェックリスト

2-3. 希望点/欠点列挙法

### 3. 面白いアイデアが欲しい

もっと斬新なアイデアが欲しい…レベルアップした発想がしたい…

3-1. エクスカーション

3-2. ひらめきスロット

3-3. メリット+メリット

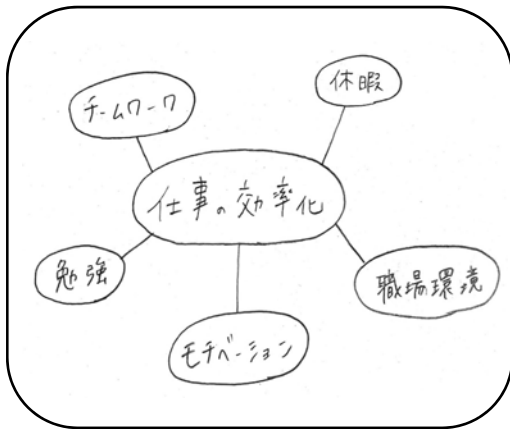
# 1. 新たなアイデアを生み出したい

## 【1-1. マインドマップ】

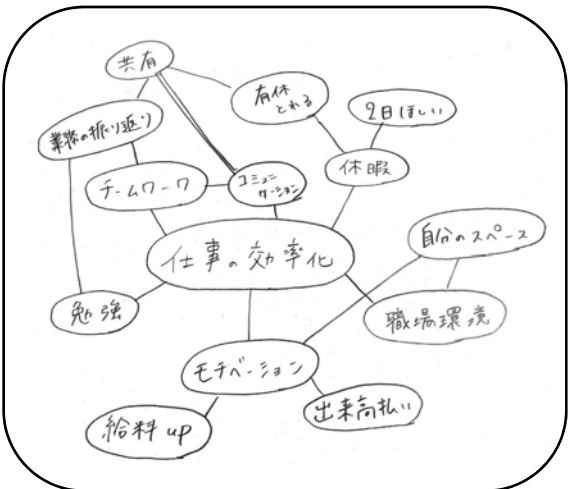
頭の中で考えていることを脳内に近い形で書き出し、発想しやすくする。

### -使用方法-

- ① 中心に議題となるメインテーマを書く。
- ② 中心から木の枝のように線をつなぎ、関連する言葉を書き出していく。



- ③ 追加した言葉をさらに分解し、広げていく。

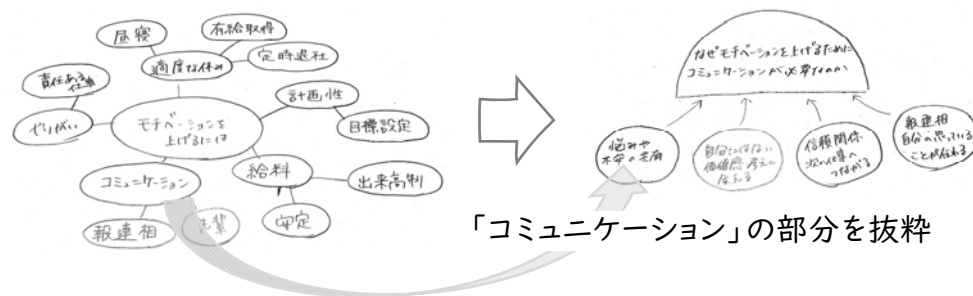


重要度の高い言葉を中心にしたり、すぐに行動に移せるものを末端にするなど、自分でわかりやすいように整理する。  
「＝」でつないでもOK。

## コラム② ～メソッド応用編～

アイデアを出すためのメソッドと、整理するためのメソッドの使用方法は、それぞれ理解できましたか。ここではその応用として、メソッドとメソッドを組み合わせるロジカルシンキングを実行する方法を考えてみます。

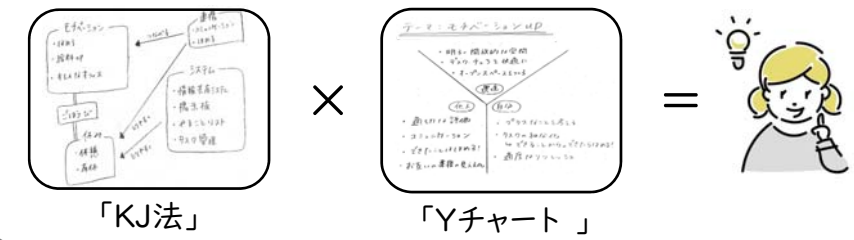
実際に、例を見ていきましょう。



アイデアを出す「マインドマップ」とたくさんの意見を整理する「クラゲチャート」を例にとります。この例では、マインドマップで出したアイデアに関する理由をクラゲチャートで深堀りしています。逆に、クラゲチャートの足の部分をマインドマップを用いて、より詳細に考えていくこともできます。

このように、複数の異なるメソッドを組み合わせることで、さらに深いロジカルシンキングを行うことができます。今回の使用した例のほかにも、アイデアを出す「KJ法」とたくさんの意見を整理する「Yチャート」を組み合わせるなど、さまざまな方法が考えられます。

自身の考え方・使い方次第で、可能性は無限大！ぜひ、自分流のロジカルシンキングを模索してみてください。



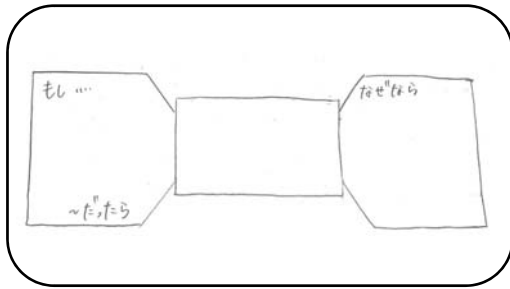


### 【5-3. キャンディーチャート】

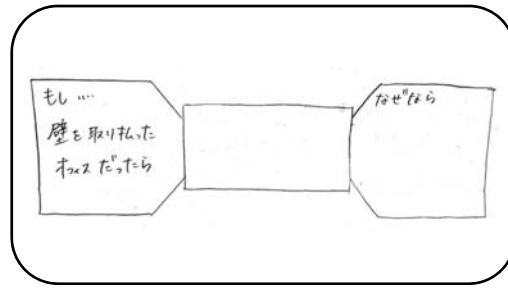
今後起きることを予想・推論し、全体を見通す。

#### -使用方法-

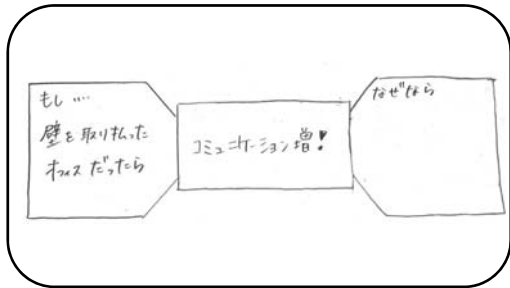
①図のように、3つの図形を合わせたキャンディーのイラストを描く。



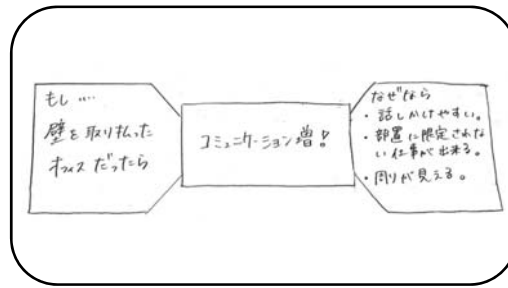
②推論したい、考えたい仮定を1番左の包み紙の部分に書く。



③その仮定についての結果を真ん中の飴玉の部分に書く。



④その結果になる理由として考えられることを右側の包み紙の部分に書く。



\*その後の例... 整理した内容をもとにアイデアを見直す。

仮定 → 結果 → 理由

- ・ほんとにこのアイデアは最適?
- ・現実的?
- ・効果はありそう?

etc...

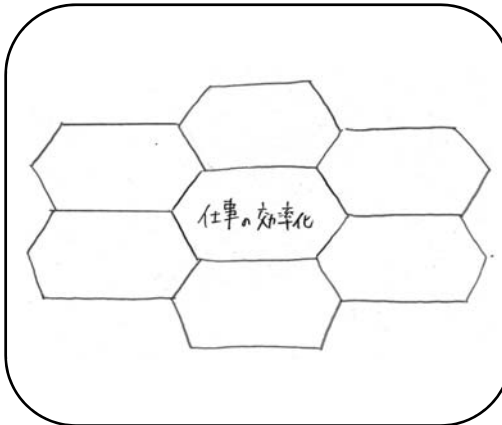


### 【1-2. ハチの巣ノート】

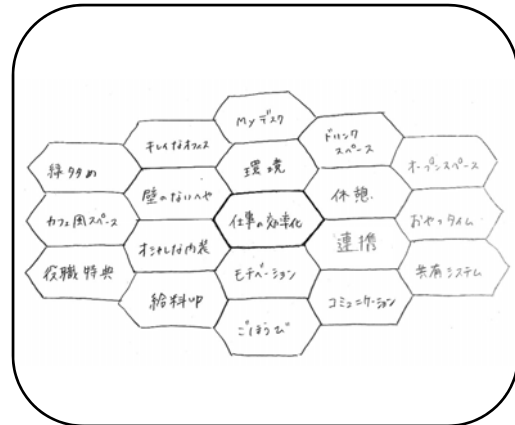
アイデアを次々連想し、発展させて、ブラッシュアップする。

#### -使用方法-

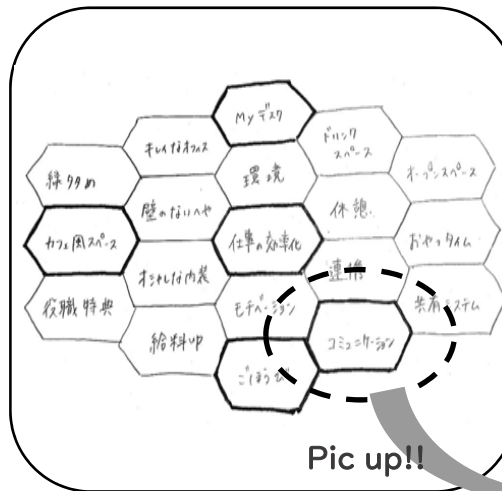
①図のようにハチの巣型のイラストを描き、中央テーマとなる言葉を書く。



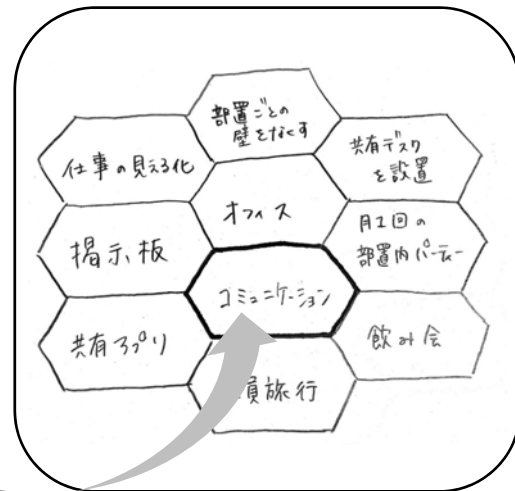
②隣接するマスに連想する言葉を書いていく。足りない分は増やし、アイデアが出なくなるまで繰り返す。



③気になるマスやいいアイデアだと思うマスを選び、太い線で囲う。



④③で出たアイデアの中から1つを選び、①~③を繰り返す。これを良いアイデアが出るまで行う。



Pic up!!

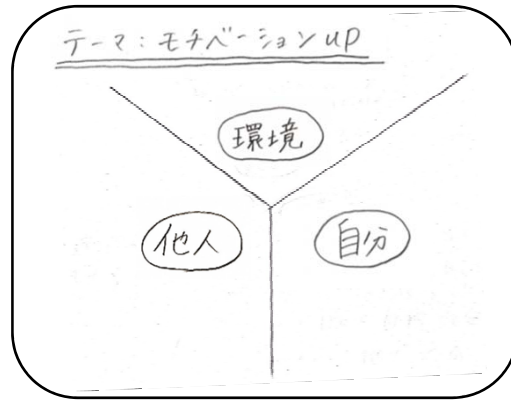
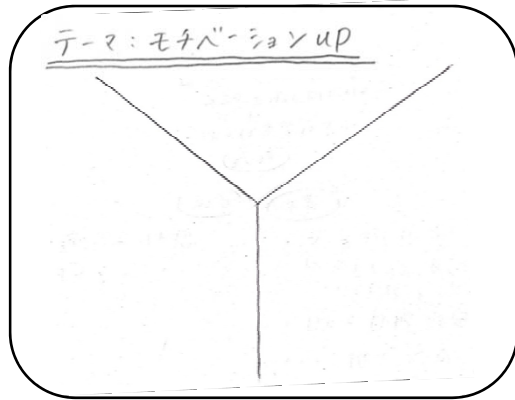
## 2. 既存のアイデアに+αほしい

### 【2-1. Yチャート】

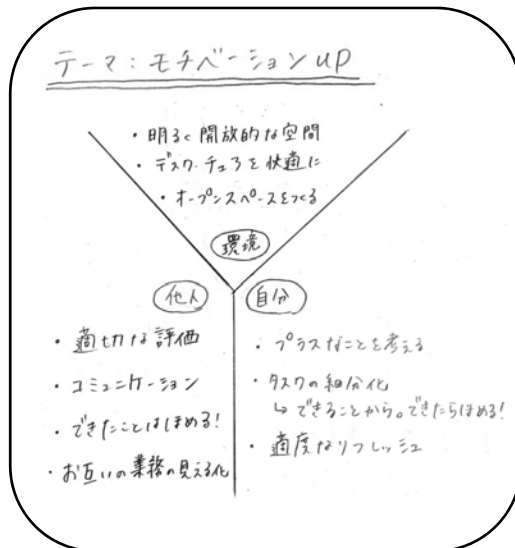
3つの視点から見ることで、具体的・細分化されたアイデアを得る。

#### -使用方法-

- ①対象となるテーマを用意する。用紙などにYの形を描き、3分割する。
- ②そのテーマをさらに深掘りするための、異なる3つの視点を設定する。



- ③設定した3つの視点について、それぞれ案を出していく。



#### ポイント:マジックナンバー3

人には「3つのもの」を「丁度良い」、「説得力が増す」と認識する心理があります。このメソッドは、これを利用したものとと言えます。テーマについて考えられる視点を、自由な発想で、3つ入れてみましょう。

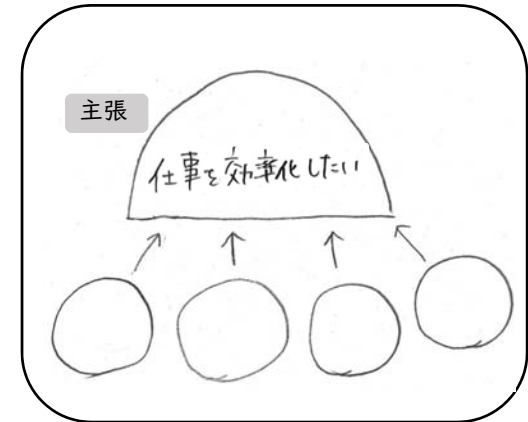
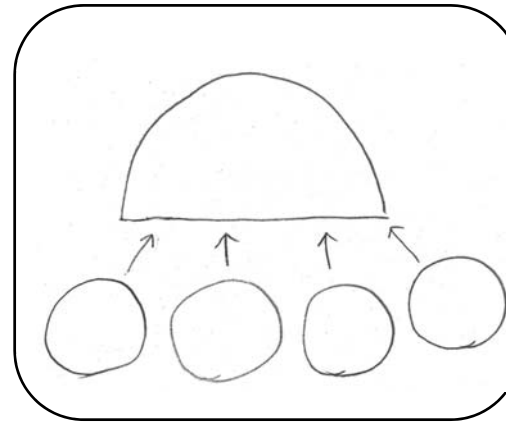
(例) テーマ: イベント  
晴れ / くもり / 雨  
自社 / 市場 / 競合 etc.

### 【5-2. クラゲチャート】

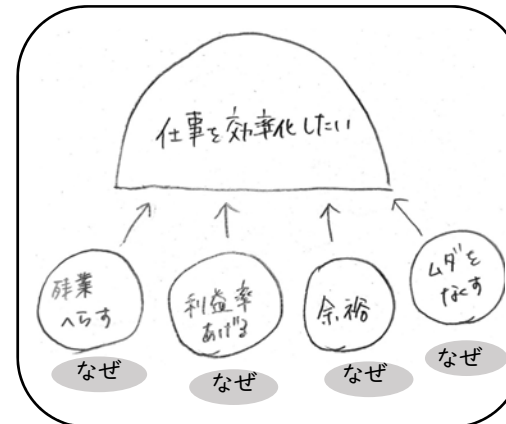
表題に対する理由や根拠を整理し、考えを可視化する。

#### -使用方法-

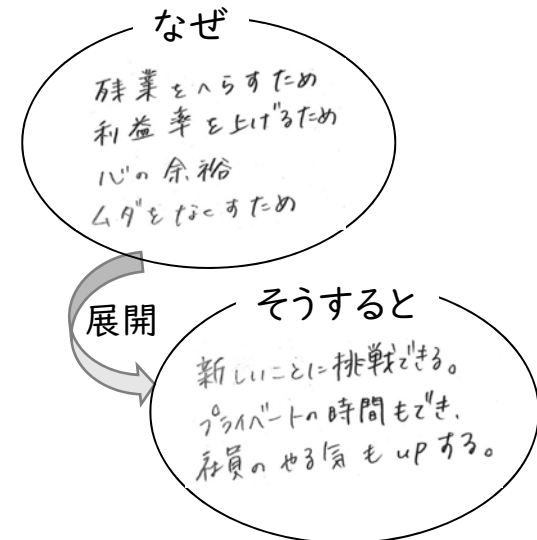
- ①図のように、クラゲのようなイラストを描く。
- ②頭の部分に、主張やテーマを書く。



- ③○の中に、理由や根拠、そうなった要因を書いていく。1つの○に1つずつ。○は増やしても良い。



\*その後の例...  
出てきた理由から発展して考える。



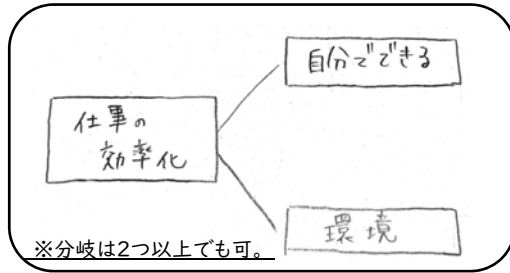
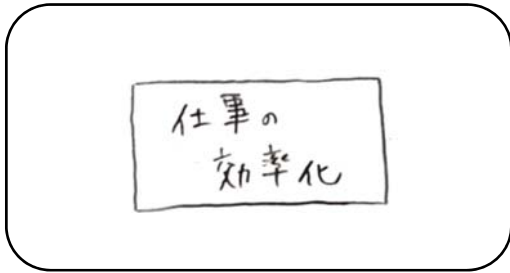
# 5. 順序だてて整理する

## 【5-1. ロジックツリー】

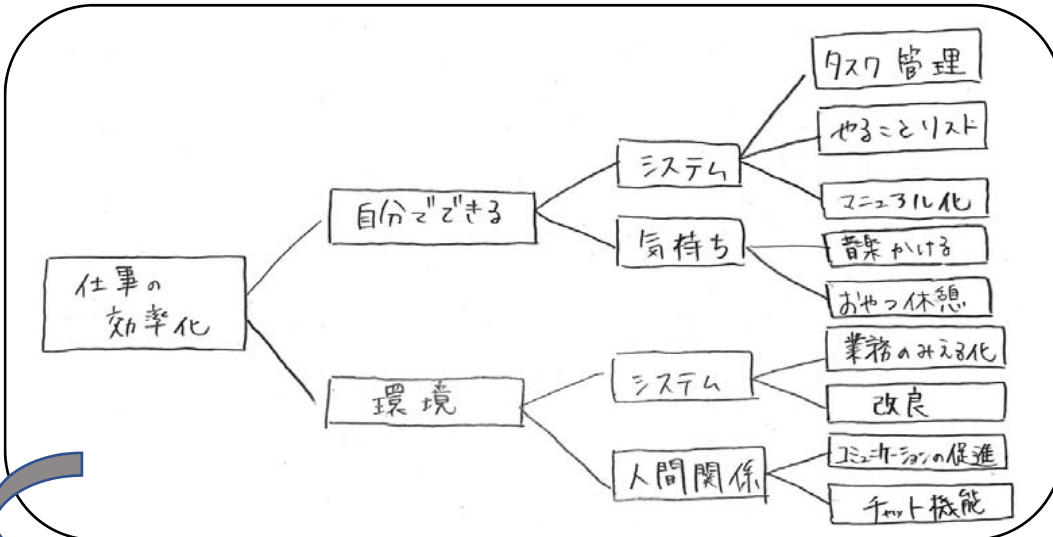
問題をツリー状に分解することで、話の順序や構成を整理し深堀する。

### -使用方法-

- ①ツリーの幹となるテーマを決める。  
例:仕事を効率化するためには
- ②その問題に関わる要素を洗い出す。  
例:「自分か環境のいずれかに起因」のように異なる観点を入れる。



- ③さらに、それぞれの要素を分解していく。その際具体的な行動につながるまで続ける。



\*仕事の効率化について、「自分で出来るシステム」は…?  
→タスク管理、やることリストの作成、マニュアル化 etc…

## 【2-2. オズボーンのチェックリスト】

今あるアイデアを様々な視点から再検討することで、新たなアイデアを得る。

### -使用方法-

- ①1つのアイデアに対し、以下のリストの質問に答えていく。1つの質問に対し、ある程度のアイデアが浮かんだら次の質問へ行き、新たなアイデアを得る。この際、リストは答えやすいところから埋めていくと良い。

テーマ: 業務の共有アプリ

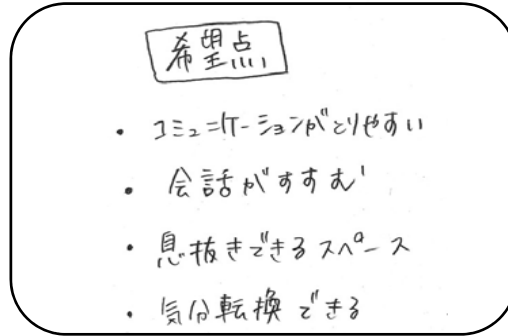
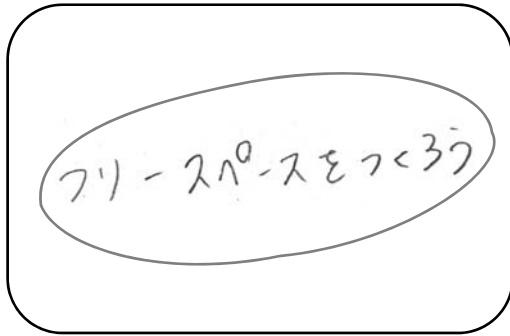
1.他に使い道はない?	学校のクラブ等での使用 → 体育周やメンタルの状況、単独行の共有
2.他からアイデアを借りられる?	ポケットモンスター: 相手との勝負とその育成 → 業務課題に応じた人材育成課題のゲーム化
3.変えてみたらどう?	
4.拡大したらどう?	
5.縮小したらどう?	
6.他のもので代用できない?	
7.入れ替えてみたらどう?	
8.逆にしてみたらどう?	
9.組み合わせたらどう?	位置情報アプリ → 周りの進捗状況をひと目で確認

## 【2-3. 希望点/欠点列挙法】

今あるアイデアを見直し、そこから革新的/現実的なアイデアを生み出す。

### -使用方法-

- ①使うアイデア(または課題やテーマ)を用意する。  
※例は希望点列挙法で実施。
- ②アイデアに対する「あったらいいな」「こうだったらいいな」という希望点を可能な限り挙げる。



※欠点列挙法の場合は嫌なところや不便なところを記載。

- ③②であげた希望点/欠点からそれぞれに対する発展策/解決策を考える。

※希望点/欠点どちらかだけでもOK。解決策を考えるときは他のメソッドを使ってみるのも良い。

希望点

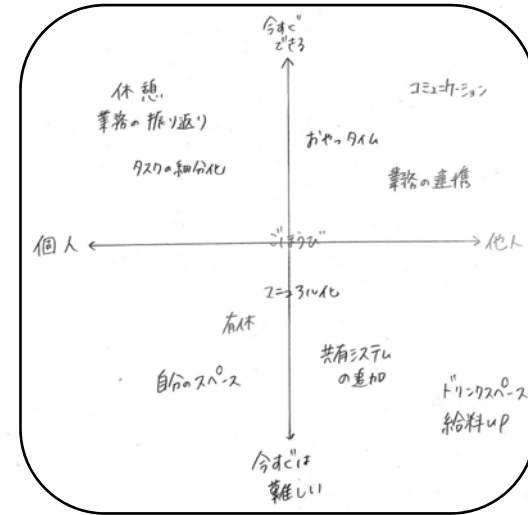
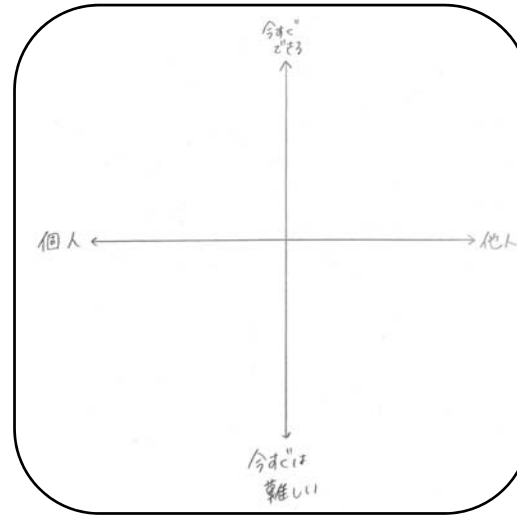
- ・コミュニケーションがとりやすい → 広く開放感のあるスペース
- ・会話がすすむ → 教員で座れるデスク
- ・息抜きできるスペース → ソファやワックション
- ・気分転換できる → オフィスとは雰囲気を変える?

## 【4-3. 座標軸】

それぞれのアイデアの特徴や関係性をもとに整理する。

### -使用方法-

- ①十字の矢印を書き、縦軸・横軸の先端に比較対象となる視点を書く。同じ軸には相反する言葉が入る。
- ②それぞれのアイデアを当てはまる場所に配置し、分類していく。



- ③全体を眺めて、気づいたことを整理する。

- ・個人でないとできないことが少ない。  
↳他に何かないかな。
- ・まずは、周りの人とコミュニケーションをとる。
- ・今ある達成できないことの中で、  
そのために、やっておくべきことはある?



\*ベン図・座標軸を  
活用したその後は...

- ・整理した各アイデアの位置づけを目的や趣旨と照会して確認する。
- ・全体を眺め、アイデアが少ない箇所(象限)に対して、新たなアイデアを付け加えていくのも◎。



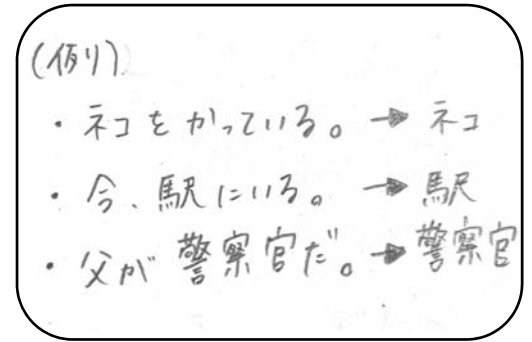
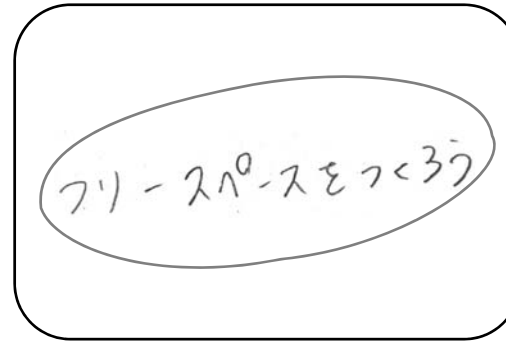
### 3. おもしろいアイデアが欲しい

#### 【3-1. エクスカーション】

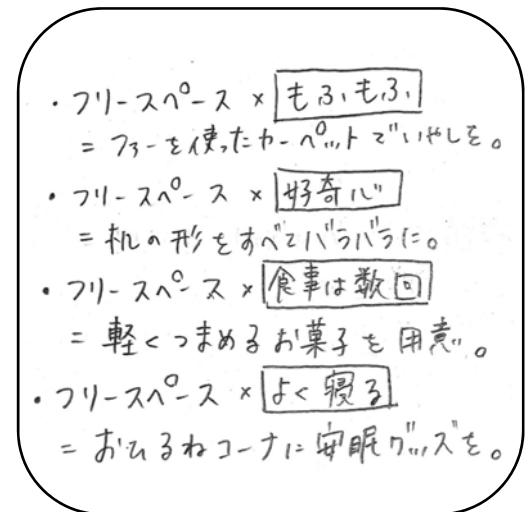
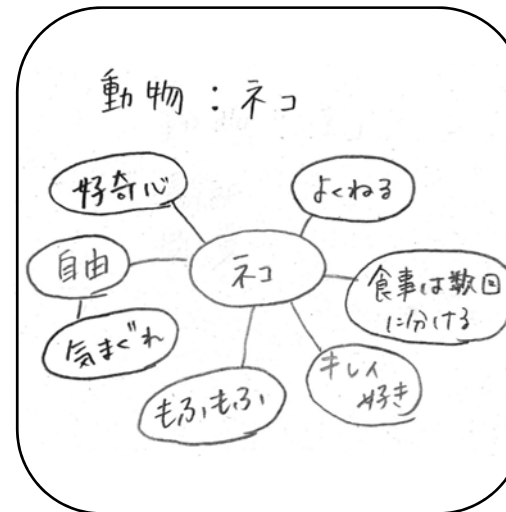
身近なものの特徴からヒントをもらい、意外性のあるアイデアを生み出す。

#### -使用方法-

- ① テーマを決める。
- ② テーマと組み合わせる言葉（動物・場所・職業など身近な名詞）を用意する。※下記のもの以外でもOK。



- ③ 連想ワードの特徴を書き出していく。
- ④ 連想ワードの特徴をテーマと組み合わせるアイデアを完成させる。

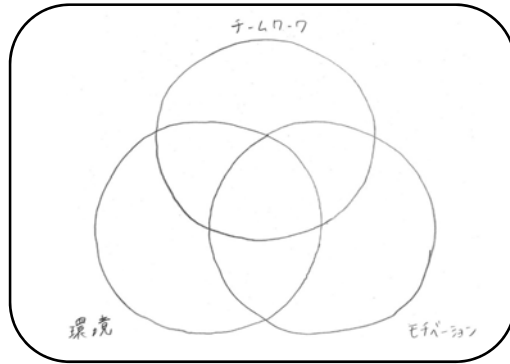
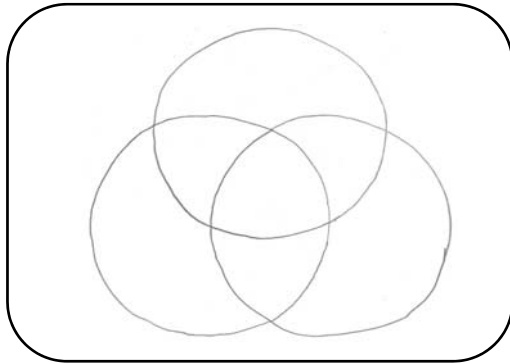


#### 【4-2. ベン図】

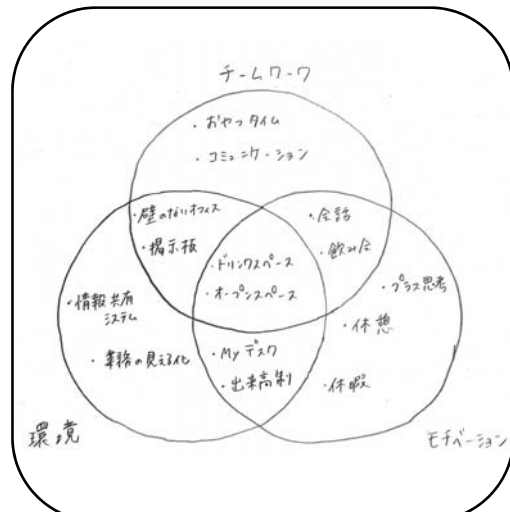
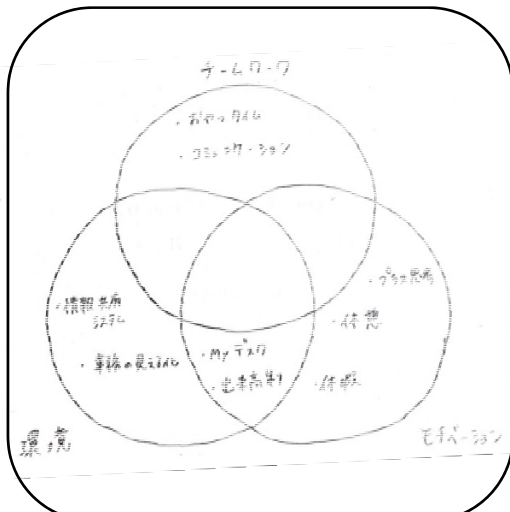
共通点・相違点を見つけることで、抽象化し整理する。

#### -使用方法-

- ① 円を2~3つ重ねて描く。
- ② 1つの円に対して視点を1つ設定する。



- ③ ②で設定した視点に対して、当てはまるアイデアを円の中に配置していく。
- ④ 複数の視点に当てはまるワードは、重なっている部分に書き、関係性を可視化する。



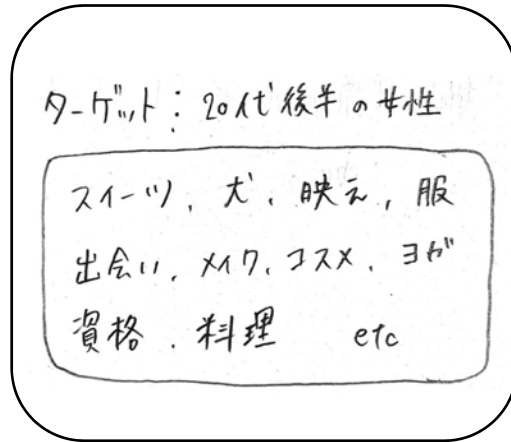
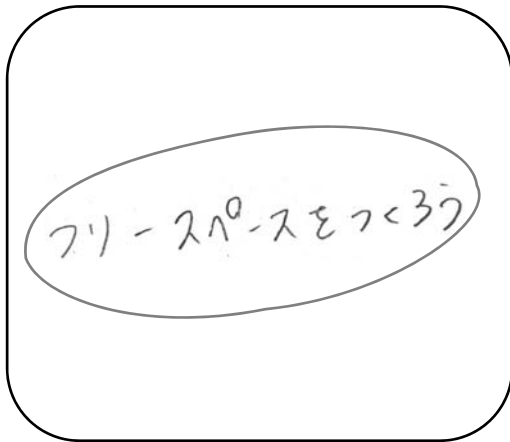
## 4. たくさんあるアイデアを整理する

### 【3-2. ひらめきスロット】

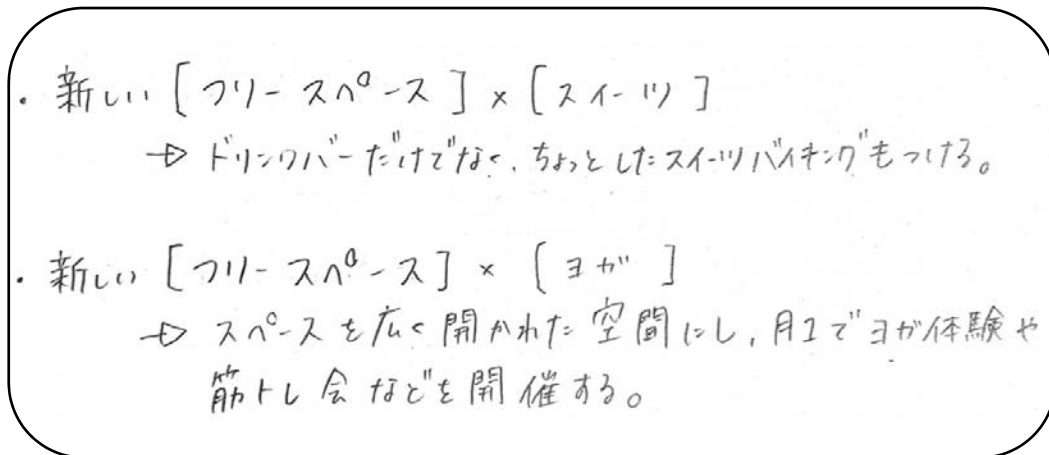
アイデアの公式を使って、新しいアイデアを生み出す。

#### -使用方法-

- ①テーマを決める。
- ②ターゲット層を決め、そのターゲットが好きそうなものや言葉を考える。



- ③アイデアの公式:【新しい〇〇(テーマ)】×【ターゲットが好きそうな言葉】  
に①・②で考えた単語を当てはめ、新しいアイデアを生み出す。

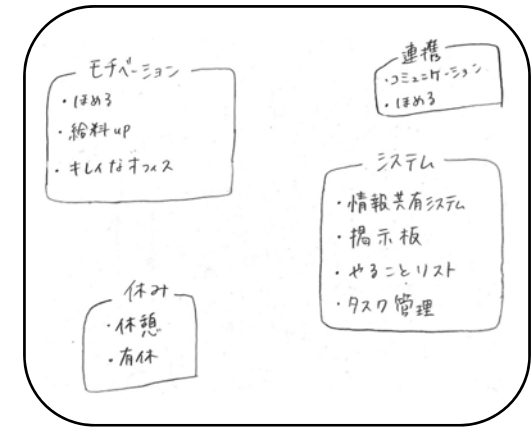
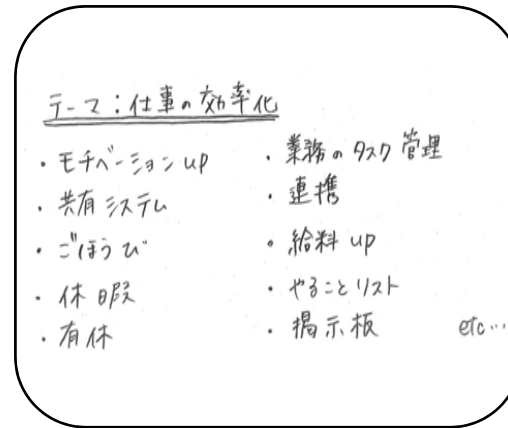


### 【4-1. KJ法】

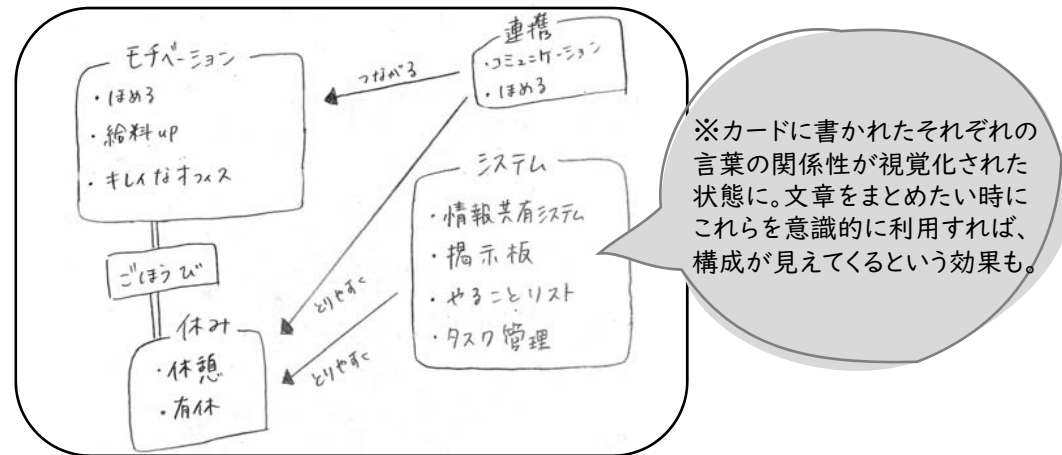
アイデアをグループ化して整理する。

#### -使用方法-

- ①アイデアをたくさん書き出す。この際、付箋やカード状の紙に書いておくことで使いやすい。
- ②似ているもの、近いものを線で囲んでグループ化し、できたグループに簡単な題名(ラベル)をつける。



- ③グループ間の関係性を、「=」や「←」などの記号を用いて図式化する。



※カードに書かれたそれぞれの言葉の関係性が視覚化された状態に。文章をまとめた時にこれらを意識的に利用すれば、構成が見えてくるという効果も。

## ○アイデアを整理するメソッド

### 4. たくさんあるアイデアを整理する

意見が多すぎてまとまらない…  
結局、どれを採用すべき？

4-1. KJ法

4-2. ベン図

4-3. 座標軸

### 5. 順序だてて整理する

話したいことがまとまらない…  
根拠ある発言で相手を納得させたい…

5-1. ロジックツリー

5-2. クラゲチャート

5-3. キャンディーチャート

### 【3-3. メリット+メリット】

全く異なる2つの特徴を組み合わせ、新しいものを生み出す。

#### -使用方法-

- ① テーマを決め、その他に1つの単語を用意する。この単語はテーマに合わせても、無関係のものでも良い。
- ② 用意した単語のメリットや価値を、できるだけ多く書き出す。

テーマ：フリースペース

単語：自宅



自宅

- ・プライベート空間。
- ・寝る場所がある。
- ・くつをぬいでくつろげる。
- ・周りを気にしなくて良い。

- ③ ①で決めたテーマに、②で出した単語のメリットや価値を足し合わせることで、新しいアイデアを生み出す。

- ・低い机で床に座るスタイルのフリースペース。  
人もダメにあるソファもあるよ!
- ・会社でもプライベートな時間をあなただけに。  
個室タイプのフリースペース。

## コラム① ～議事録編～

会議の議事録で悩んだ経験はありませんか。「何を書いたらいいの?」、「そもそもどうやって書けばいいの?」。そんな疑問にも、ロジカルシンキングのメソッドがヒントになるかもしれません。

まずは議事録の役割を確認しましょう。議事録はとにかく「備忘録」。その会議で、何が、どのように決められたのかを、仮に第三者が見てもわかるように記録しておくものなのです。そのため、議事録を書くときの重要なキーワードは「簡潔にわかりやすく」です。小見出し+3行程度の文章がちょうど良いと言えます。しかし、そのようにまとめるには、準備することが必要です。議事録を書くための準備として、まずは会議の内容をしっかりと聞いてメモしてください。

ではそのメモを使い、メソッドを使用した議事録の作り方を見てみましょう。今回はロジックツリー(※詳細は次のページ)を使ってみます。



- ①メモから、重要なキーワード(小見出しとなりそうなもの)ピックアップする。
- ②ピックアップした単語をロジックツリーに当てはめ、順番や関係性を整理する。
- ③ロジックツリーに書かれている順番に、それらの小見出し使って議事録に起こしていく。各小見出しに関する文章は、メモを見ながらまとめる。

今回はロジックツリーを使って、会議の内容を構造化し、議事録の構成を可視化しました。こうして、よくある順番の迷子を防ぐだけで、議事録は一気に読みやすいものになるはず。他にも、KJ法でとりあえず分類したり、Yチャートで視点別にまとめたりすることができます。また、会議の目的や内容などによって、使えるメソッドは変わってきます。ロジコミ・メソッドを使う練習の場として、ぜひ議事録作成にもチャレンジしてみてください。